

「潰瘍性大腸炎」 の治験を実施しています

実施診療科：消化器内科
治験責任医師：高尾 政輝

<試験名>

中等症から重症の活動期の潰瘍性大腸炎患者を対象とするグセルクマブとゴリムマブの導入療法及び維持療法の併用療法の有効性及び安全性を評価する、第IIb相、ランダム化、二重盲検、実薬・プラセボ対照、並行群間、多施設共同試験

【ご参加いただける方】

- 18歳以上 65歳以下の男性および女性
 - Modified Mayo スコアで評価された中等症から重症の活動期の潰瘍性大腸炎に罹患している方
 - 1剤以上の生物学的製剤又は生物学的製剤様の活性を有する新規の経口薬に対する効果無効、効果消失又は忍容性不良であった方
 - 妊娠可能な女性の場合、避妊及び生殖に関する要件を満たしていなければならない
 - 決められたスケジュールどおり来院し、検査や診察を受けていただくことができる方
 - 血液検査などの値や身体の状態が一定の基準を満たしている方
 - 文書による治験参加の同意が本人から得られる方
- *その他上記以外にも、参加いただくための条件があります。
- *同意をいただいても、検査の結果、ご参加いただけない場合もありますのでご了承ください。
- *治験に参加いただく患者さんのプライバシーにかかわる個人情報は、公表されることは一切ありません。
- *本試験の治験薬は皮下投与です。

治験参加を希望される場合は、主治医と相談のうえ当院の診察を予約ください。

【お問い合わせ】

和歌山県立医科大学附属病院
臨床研究センター 治験管理部門
電話番号：073-441-0547（直通）
受付曜日：月～金曜日（土、日、祝日は休み）
受付時間：9：00～17：00